

平成29年度

定期監査の結果に関する報告書

埼玉東部消防組合監査委員

1 監査の対象

	課 名 ・ 署 所 名	監査の期間及び内容
消 防 局	総務課、消防課、救急課、予防課、指令課	平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 1 月 31 日までに執行された財務に関する事務
消防署等	久喜消防署、東分署、鷲宮分署、菖蒲分署、栗橋分署	
	加須消防署、加須南分署、騎西分署、北川辺分署、大利根分署	
	幸手消防署、西分署	
	白岡消防署、篠津分署	
	杉戸消防署、泉出張所	
	宮代消防署、中島出張所	

2 監査の期日

平成 30 年 2 月 20 日（火）

3 監査のテーマ

総額 1 千万円以上の単年度契約について

長期継続契約について

備品の調達・管理等について

4 監査の方法

監査にあたっては、財務に関する事務の執行及び業務の管理運営が関係法令等に基づき適法かつ適正に執行管理されているかを確認し、関係書類の提出を求め、照合を行うとともに関係職員に質問を行い、監査を実施した。

5 監査の結果

局各課から提出のあった資料については、契約事務が関係法令等に準拠して執行されているか否かを共通着眼点として、契約事務の執行方法について契約書、検査調書等の関係帳票を基に照合を行った結果、適正かつ効率的に執行されていること、備品については適切に管理されていることを確認した。

なお、本監査における主な意見は次のとおりである。

今回の定期監査で一番確認したかった部分は、随意契約についてであり、どのような形で妥当性をもっているのか調査を行った。

契約にあたり内容の把握ができていたり、対外的な部分で同じような物を取り扱っている業者についての情報を参考にして契約を行っているということが、確認できた。

また、備品の管理状況では、資機材については耐用年数の把握ができていないか等の確認を行った。台帳を確認したところ、各資機材の取得年月日がシステム構築年である平成 27 年 4 月 1 日と表記されているため、全部同じ年月日だと全て一遍に更新しなければならないとの誤解を招く可能性があるもので気をつけていただきたい。

資機材についてはよく点検が行き届いていると感じる。管理についてはさらに研究していただき、引き続き適切な管理に努めていただきたい。全般を見まして、今回の監査につきましては適正と感じた。

【総務課】

(1) 契約事務について

ア 総額が1千万円以上の単年度契約

騎西分署改修工事

(ア) 概要

この庁舎は昭和49年の建築で、加須市から継承した事業であり、耐震基準を満たしているため、改修のみの工事である。主な工事の内容としては、屋上や外壁の防水、車庫のシャッターや、ホース乾燥設備のほか、内装やトイレなどの改修を実施したものである。

(イ) 契約額、契約方法、契約手続き

この工事は、指名競争入札の結果、53,892,000円で加須市内の株式会社久保田建設が落札し、平成29年6月27日付けで契約を締結して11月29日に完成検査が完了したものである。

総額1千万円以上の単年度契約

(平成30年1月31日現在)

No	契約名	契約金額 (円)	平成29年度 中支出金額 (円)	相手方	契約方法 契約日
1	騎西分署改修工事	53,892,000	53,892,000	株式会社 久保田建設	指名競争入札 H29.6.27

イ 長期継続契約

公会計システム機器等賃貸借

(ア) 概要

財務書類作成のための、公会計システムをインストールしたサーバを5年間借上げているものである。

(イ) 契約額、契約方法、契約手続き

期間はH29.3.1から5年間で、月額182,952円、契約期間の総額は10,977,120円で、相手方はNTTファイナンス株式会社関東支店である。

寝具類賃貸借

(ア) 概要

夜勤の際に仮眠するための布団、毛布、枕、交換用シーツ等を借り上げている物品である。

(イ) 契約額、契約方法、契約手続き

人事異動などにより借上げ物品の数に若干の増減が見込まれるためH29.4.1から3年間

の単価契約である。契約期間の総額は見込みで 18,484,365 円である。相手方は株式会社小山商会北関東営業所である。

複合機賃貸借

(ア) 概要

白岡消防署・篠津分署・北川辺分署・大利根分署の複合機である。

(イ) 契約額、契約方法、契約手続き

単価契約として、H29.7.1 から 5 年間借り上げているもので、契約期間の総額は見込みで 2,165,340 円、相手方はキヤノンシステムアンドサポート株式会社埼玉中央営業部である。

庁舎施設清掃業務委託

(ア) 概要

消防庁舎の床ワックスを実施するもので、消防局・久喜消防署と加須消防署は、これに加えて床清掃、トイレ清掃、ガラス清掃などの日常清掃業務を委託しているものである。

(イ) 契約額、契約方法、契約手続き

契約期間は H29.4.1 から 3 年間で、総額 24,727,680 円、相手方は日本環境マネジメント株式会社である。

エレベーター保守点検業務委託

(ア) 概要

加須消防署に設置してあるエレベーターである。

(イ) 契約額、契約方法、契約手続き

メーカーである東芝エレベータ株式会社でなければ部品交換等の対応ができないため、随意契約である。東芝エレベータ株式会社の子会社がいくつかあり、インターネット等で保守点検業務ができる子会社を調べて料金を調査したが、メーカーの方が安価である。エレベーターは建築基準法の関係で年 1 回県に使用報告をしなければならず、書類作成費用まで含めての算出でもメーカーが安価である。契約期間は H29.7.1 から 5 年間で、金額は月額 54,000 円、契約期間の総額は、3,240,000 円である。

長期継続契約

No	契約名	契約期間	契約総額 (円)	相手方	契約方法
1	文書管理システム一式の賃貸借	60 か月	25,596,000	日立キャピタル(株)	指名競争入札
2	内部情報系ネットワーク機器等の賃貸借	60 か月	17,755,200	富士通リース(株) 関東支店	指名競争入札
3	内部情報系ネットワーク機器等の賃貸借	60 か月 52 か月	50,632,992	富士通リース(株) 関東支店	指名競争入札
4	公会計システム機器等賃貸借	60 か月	10,977,120	NTTファイナ ンス(株)関東支店	指名競争入札

5	事務用ノートパソコンの賃貸借	60 か月	6,473,520	富士通リース(株) 関東支店	指名競争入札
6	埼玉東部消防組合規集データベースシステム維持更新業務	53 か月	9,324,000	第一法規(株)	随意契約
7	寝具類賃貸借契約	36 か月	18,484,365	(株)小山商会 北関東営業所	指名競争入札
8	人事給与システムパソコン機器借上料	60 か月	8,786,880	日立キャピタル(株)	指名競争入札
9	複合機賃貸借 (消防局)	48 か月	2,903,040	富士ゼロックス 埼玉(株)	指名競争入札
10	複合機賃貸借 (久喜消防署)	60 か月	2,327,820	富士ゼロックス 埼玉(株)	指名競争入札
11	複合機賃貸借 (東、鷲宮、菖蒲、栗橋、西、宮代、中島)	60 か月	2,754,000	理想科学工業(株) 理想さいたま支店	指名競争入札
12	複合機賃貸借 (加須南、騎西、幸手、杉戸、泉)	60 か月	3,289,200	キヤノンシステム アンドサポート(株) 埼玉東営業部	指名競争入札
13	複合機賃貸借 (加須消防署)	60 か月	867,000	キヤノンシステム アンドサポート(株) 埼玉東営業部	指名競争入札
14	複合機賃貸借 (白岡、篠津、北川辺、大利根)	60 か月	2,165,340	キヤノンシステム アンドサポート(株) 埼玉中央営業部	指名競争入札
15	庁舎清掃業務委託	36 か月	24,727,680	日本環境マネジメント(株)	指名競争入札
16	エレベーター保守点検業務委託 (加須消防署)	60 か月	3,240,000	東芝エレベータ(株)北関東支店	随意契約

【消防課】

(1) 契約事務について

ア 総額が1千万円以上の単年度契約

消防車両の購入事業

(ア) 概要

- ・今年度は、騎西分署・宮代消防署・白岡消防署・中島出張所の救急自動車4台の老朽化に伴い高度救命処置用資機材とあわせて更新をしたものである。
- ・泉出張所の消防ポンプ自動車の老朽化に伴い更新したものである。

(イ) 契約額、契約方法、契約手続き

災害対応特殊救急自動車 4 台・高度救命処置用資機材

1) 契約額

契約の相手方は、埼玉トヨタ株式会社久喜支店で契約金額は、4 台併せて 133,272,000 円である。

2) 契約方法

本事業は、平成 29 年 4 月 24 日に消防組合指名競争入札参加者の選定に関する規程に定める「指名競争入札参加者選定委員会」を開き、指名参加願いのあった業者のうち、救急自動車と高度救命処置用資機材の納入可能な業者 6 者を選定し、同 5 月 10 日に指名競争入札を行い、1 回の入札で埼玉トヨタ株式会社久喜支店が 133,272,000 円、落札率 98.2%で落札したものである。

3) 契約手続き

5 月 19 日仮契約、6 月 19 日に組合議会の議決を得て本契約を結んだものである。その後、製作途中における中間検査を経て、平成 29 年 10 月 5 日に完成検査に合格し納車となったものである。

4) 補助金

本整備事業で購入した災害対応特殊救急自動車のうち、騎西分署と宮代消防署に配置した救急自動車は、国の『緊急消防援助隊 設備整備費 補助金』の交付を受けたものである。

『緊急消防援助隊 設備整備費 補助金』の交付については、今年度の自動車整備事業で「災害対応特殊救急自動車 2 台と積載する高度救命処置用資機材」、「災害対応特殊消防ポンプ自動車 1 台」との総額で 40,056,000 円の補助金の交付が決定したものである。

災害対応特殊消防ポンプ自動車

1) 契約額

契約の相手方は、「株式会社モリタ東京営業部」で契約金額は、35,100,000 円である。

2) 契約方法

本事業は、平成 29 年 4 月 24 日に消防組合指名競争入札参加者の選定に関する規程に定める「指名競争入札参加者選定委員会」を開き、指名参加願いのあった業者のうち、消防ポンプ自動車の製作とあわせ C A F S 装置（圧縮空気泡消火装置）のぎ装が可能な業者のうち当消防組合への納入実績などを踏まえた 8 者を選定し、5 月 10 日に指名競争入札を行い、1 回の入札で「株式会社モリタ東京営業部」が 35,100,000 円、落札率 99.8%で落札したものである。

3) 契約手続き

5 月 23 日に仮契約、6 月 19 日に消防組合議会の議決を得て本契約を結んだものである。

4) 補助金

泉出張所に配備した車両は、一般火災に対する消火能力を強化した C A F S 装置（圧縮空気泡消火装置）を搭載した最新鋭の車両で「緊急消防援助隊 設備整備費 補助金」の交付を受けたものである。

防火服更新整備事業

(ア) 概要

貸与期間が最長で約 15 年を経過し、災害活動による消耗や経年劣化により耐熱性・耐水性等の機能が著しく低下しており整備したものである。

1) 契約額

契約の相手方は、埼玉消防機械株式会社中央支店で契約金額は 15,353,820 円である。

2) 契約方法

平成 29 年 7 月 24 日に「指名競争入札参加者選定委員会」を開き、9 者を選定し、8 月 4 日に指名競争入札を行い、1 回の入札で埼玉消防機械株式会社中央支店が 15,353,820 円、落札率 98.6%で落札したものである。

総額1千万円以上の単年度契約

(平成 30 年 1 月 31 日現在)

No	契約名	契約金額 (円)	平成 29 年度 中支出金額 (円)	相手方	契約方法 契約日
1	災害対応特殊救急自動車・高度救命処置用資機材 4 台 白岡・宮代消防署・騎西分署・中島出張所	133,272,000	133,272,000	埼玉トヨタ自動車株式会社 久喜店	指名競争入札 H29.6.19
2	災害対応特殊消防ポンプ自動車 1 台 泉出張所	35,100,000	35,100,000	株式会社 モリタ 東京営業部	指名競争入札 H29.6.19
3	平成 29 年度防火服更新整備事業 防火服 120 着	15,353,820	15,353,820	埼玉消防機械株式会社中央支店	指名競争入札 H29.8.10

イ 長期継続契約

該当なし

【救急課】

(1) 契約事務について

ア 総額が 1 千万円以上の単年度契約

該当なし

イ 長期継続契約

(ア) 概要

救急活動時に排出される廃棄物は、感染性廃棄物であることがあり適正な処理が必要とされ、月に 1 回各署所へ契約業者が廃棄物引き取り処理をしている。

1) 契約額

契約の相手方は株式会社マックで、H29.4.1 から 3 年間の長期継続契約で契約期間の総額は、見込みで 1,146,960 円である。

2) 契約方法

3 者を選定し、3月23日に指名競争入札を行い、1回の入札で株式会社マックが 1,146,960 円で落札したものである。なお、数量が変わることがあるため単価契約である。

長期継続契約

No	契約名	契約期間	契約総額 (円)	相手方	契約方法
1	埼玉東部消防組合庁舎用 AED貸借業務	60 か月	3,979,320	三井住友トラス ト・パナソニック ファイナンス(株)	指名競争入札
2	救急汚物収集運搬業務委託	36 か月	1,146,960	(株)マック	指名競争入札

【予防課】

(1) 契約事務について

- ア 総額が 1 千万円以上の単年度契約
該当なし
- イ 長期継続契約
該当なし

【指令課】

(1) 契約事務について

- ア 総額が 1 千万円以上の単年度契約
該当なし
- イ 長期継続契約
(ア) 概要

1 日平均 66 件の 119 番通報に対応するため、24 時間 365 日正常に稼働するよう機器を維持するため必要な保守管理である。

1) 契約額

契約の相手方は日本電気株式会社 関東甲信越支社で、契約期間の総額は 154,008,000 円である。

2) 契約方法

精密機器であり、ソフトウェアの管理など、導入メーカーでなければ保守や修理が対応できないため随意契約により、H29.4.1 から 3 年間の契約を締結している。一般財団法人日本消防設備安全センターに支援業務委託をして、設計及び仕様書を作成してもらい、NECから受け取った見積りを基に当組合、日本消防設備安全センター、NECの3者で協議して金額を決定したものである。当初のNEC提示額は年間 95,000,000 円だったが、そこから不必要

な部分を削っていき、54,000,000 円くらいになった経緯である。

長期継続契約

No	契約名	契約期間	契約総額（円）	相手方	契約方法
1	緊急通報用電話に係る位置情報通知システムの提供に関する契約	36 か月	3,692,808	東日本電信電話㈱	随意契約
2	ビジネスイーサワイド利用料（LAN型通信網サービス）	72 か月	84,252,960	東日本電信電話㈱	指名競争入札
3	高機能消防指令システム及び消防救急デジタル無線システム保守管理業務	36 か月	154,008,000	日本電気㈱ 関東甲信越支社	随意契約

7 備品の管理状況について

監査の着眼点

- (1) 台帳整理が適切に行われているか
- (2) 備品の保管方法、保管場所は適切か
- (3) 備品への標識は適切に付されているか
- (4) 登録漏れはないか
- (5) 紛失、破損、盗難等の処理は適正にされているか
- (6) 備品の取得に係る手続きは適正か
- (7) 備品の廃棄、所管換に係る手続きは適正か

【久喜消防署】

久喜消防署に設置されている災害時活用備品の管理状況について

管理として、点検が主となっている。朝 8 時 30 分から勤務に就き、交替時に車両の点検、資機材の点検を行い出動に備えている。この点検では、資機材の外観や数量などを確認している。

次に、第二次点検として、午前 9 時頃から部隊ごとに約 1 時間～2 時間の点検を実施している。この点検では、発電機やエンジンカッターなどは、実際に始動確認し、燃料等の状況、オイル漏れなど、消防自動車ではポンプの真空試験、救急車では資機材の動作確認なども実施し、交替時に確認できなかった動作確認等を含めた丁寧な点検を行う事により、現場でいつでも使える状態を維持している。

また、午後 3 時 15 分から無線機の通話試験と、車両の照明やサイレンなどの点検を実施している。一日の最後として、午後 8 時 55 分にもう一度、照明の点検を実施し、夜間走行に備えている。

その他、消防計画に定められた週例点検と月例点検を行っており、点検の都度報告書の提出も行っている。

また、1 年に 1 回すべての備品を対象にした、備品点検を実施し、管理状況や数量の確認を行っている。点検を適宜行う事により、不具合があった場合も速やかに発見・報告される仕組みとなっている。

【埼玉東部消防局】

備品の管理状況について

現在、当消防組合で使用している備品管理システムは、平成 27 年度に導入し、平成 28 年度から運用を開始している。広域化前の旧消防本部で備品台帳を整備していたところと、していないところがあり、消防広域化した平成 25 年度に各市町から譲り受けた公有財産無償譲渡契約書をベースにして、旧久喜地区消防組合で使用していた備品台帳をもとに管理していたものである。

平成 27 年度に導入した備品管理システムは、平成 28 年度決算から始まる新公会計と連動させて、備品を管理することができるシステムである。

なお、システムを導入した平成 27 年度以前に購入した備品については、システムの仕様上、取得年月日が一律に『H27.4.1』と表示されてしまう。取得金額についても平成 27 年度以前のものには表示されていない。

平成 27 年 4 月 1 日以前のものも、電子データとしては保有しているため、近日中に業者にデータを取り込んでもらって正しい表示にする予定である。

このシステム導入後に購入した備品については、担当課で購入後、各消防署で備品を登録して、総務課を経たのち備品シールを貼付して管理をしている。また、備品の廃棄についても、備品返納票を作成して総務課で承認したのちに廃棄をしている。